

第 1 回 直江津地区中心市街地活性化協議会 議事要旨

日 時：平成 19 年 12 月 21 日 11:10～12:00

場 所：上越商工会議所 3 階大会議室

出席者：別紙名簿参照（出席者 32 名、服部氏、市担当職員 3 名、会議所担当者 3 名）

議事要旨

1. 会頭あいさつ
2. 協議会会長あいさつ
3. 協議会執行体制について

協議会構成員について

資料 1を基に説明

会長：佐藤副会頭、副会長：勝島小売副部会長（主） 大嶋小売部会長（従）

会計監事：新井 CCI 青年部会長、熊田 CCI 女性会副会長

協議会規約について

資料 2を基に説明

本日（12/21）上越市より㈱まちづくり上越へ出資がある。それを受け正式な中心市街地活性化協議会として認められる旨を伝え、本日付（21 日）で公表することを報告する。

尚、公表において、協議会構成員も公表する旨を伝える。

以上、承認された。

4. 検討内容及び意見交換

直江津地区中心市街地活性化基本計画概要（案）の説明

- ・上越市中心市街地活性化推進室：折橋室長

資料を基に説明

- ・上越商工会議所：渡部次長

資料を基に説明

- ・教育委員会：佐藤課長

直江津図書館・社会教育館の整備について説明

尚、㈱まちづくり上越が、平成 19 年度戦略的中心市街地中小商業等活性化支援事業補助金を受け、直江津地区商業活性化事業や駅とまちをつなぐ拠点の整備事業における実施事業の可能性を含めた調査・検討を行なうことを説明、承認された。

質疑応答

- ・直江津駅の南口には駐車場が整備されているが北口には駐車場が不足している。図書館・社教が移転するとなると北口周辺の駐車場整備が不可欠。それにより図書館の利用客も増える。（磯貝委員）

当面は南口駐車場の利用や公共交通の利用でお願いしたい。（市）

- ・北口周辺に公園を整備したいが地元負担が 2 割必要となる。敷地も道路敷のため整備が難しいので市より協力してほしい。（磯貝委員）

公園については調査し回答させて頂く。（市）

- ・基本計画に直江津 - 小木航路について入れ込まなくて良いか？（古川巳委員）

中心市街地エリア外であるが、重要なものであるため計画に入れられるか検討したい。(市)

- ・新幹線対策、在来線事業(ミニ新幹線)などが無いため計画に寂しい気がする。(古川巳委員)

ミニ新幹線などの事業は話が大きくなり過ぎ具体性に欠けるため計画に入れ込むのは難しい。ただし新幹線駅から市街地へどのように人の流れをつくるかは検討しなければならないので、並行在来線事業について、もう少し内容をハッキリさせたものにして掲載できるよう工夫してみたい。いづれにしても今ある資産を使ってどう活性化に繋げていくかを前提においていきたい。(市)

- ・直江津駅前の活性化には安国寺線の開通が不可欠であり、早急に対応する必要がある。安国寺線の開通はH21年と聞いているが間違いないか?(山口委員)

H20年から事業を進める予定であるが完了については未定である。(市)

佐藤会長より

- ・直江津駅周辺の活性化策について商店街の方々はどのように考えているか?
商店の努力はもちろんであるが、やはり直江津駅と在来線問題が一番と考える。さらに駐車場の対応も併せて考えていかなければいけない。また、公園の整備も是非お願いしたい。(勝島副会長)

服部アドバイザー

- ・在来線の利用客にどう直江津の街を利用してもらうか、そのための計画をつくっていかねばいけない。
- ・直江津の資源としては海と鉄道などが考えられるので、委員の方からも活用策について考えて頂きたい。
- ・基本計画は5年以内の事業を掲載することになっているが、5年では時間が短いため10年のスパンで考え、その中で最初の5年間に何が出来るかを考えてほしい。

以上で議事終了となる。